

大学院教育協力

生理学研究所は、大学共同利用機関として、人体の生命活動の総合的な解明を究極の目標とし、分子から個体のレベルにわたり、人体等高等動物の機能の総合的な研究を行うことを目的としている。

本研究所は、これらに関連する分野における研究者との共同研究等を実施するとともに、研究者の養成に関しては、国、公、私立大学の要請に応じて、「特別研究学生」を

受け入れ、大学院における教育に協力を行ってきたが、近年における、研究所の研究活動への大学院学生の参画の重要性に鑑み、平成9年度からは当該大学院生を「特別共同利用研究員」として受け入れ、併せて研究指導を行い大学院教育の協力を行うこととした。

受け入れ対象は、生理学及び関連分野を専攻する大学院在学者で、受け入れ期間は原則として一年で、各大学の大学院から推薦された者について、審査委員会において審査のうち、所長が受け入れを決定する。

特別共同利用研究員

氏名	所属大学	研究科	専攻等	研究題目
松尾 崇	宮崎大学	医学部医学系研究科	生体制御学	新規視床下部ペプチドのエネルギー代謝調節における機能解析
岩室 宏一	東京大学大学院	医学系研究科	脳神経医学	運動に関しての大脳基底核の神経機構について
禰占 雅史	京都大学大学院	理学研究科	生物科学	サル慢性神経活動記録のためのデバイス開発
吉沢 雄介	信州大学大学院	工学系研究科	応用生物科学専攻	ラットにおけるゲノム初期化機構の解明
江藤 圭	九州大学大学院	薬学府	医療薬科学	大脳皮質における慢性疼痛メカニズムの解明
太田 力	首都大学東京大学院	理工学研究科	生命科学	運動制御における大脳基底核の機能
玉利 健悟	三重大学大学院	医学系研究科	生命医学専攻	手綱核の投射を受ける正中縫線核ニューロンの興奮性と侵害刺激による応答性
川口 仁	名古屋市立大学大学院	医学研究科	生体機能・構造医学専攻	感覚器に特異的に発現する遺伝子の解析
藤野 祐介	大分大学大学院	医学系研究科	分子機能制御医学専攻	視床下部における生体エネルギー代謝調節機構
三原 弘	富山大学大学院	医学薬学教育部	生命・臨床医学専攻	消化管機能における TRP チャネルの意義
池田 芳久	金沢大学大学院	医学系研究科	脳医科学専攻	脳磁図 (MEG) の臨床応用について
望月 勉	山梨大学大学院	医学工学総合教育部	先進医療科学専攻	膀胱上皮細胞に発現する TRP チャネルの解析

※ 平成20年4月25日現在

STUDENTS FROM OTHER UNIVERSITIES

We are also cooperating with other graduate universities in Japan. Many graduate students in other graduate universities stay and study in NIPS for one or two years.